

自学感動



文責：生徒指導西海

親の心子知らず子の心親知らず

合唱祭が終わり、三年生は進路に向けていよいよ本格的な取り組みが始まってきました。二年生、一年生は来年度の大きな行事に向けての取り組みが始まったのでしょうか。今回は「子育て」と「自立」についてです。

親から見ると子育ては思い通りになりません。でも子どもには子どもなりの思いや成長があります。

「中学生になって言うことを聞かなくなった」「できていたことができなくなった」という話をよく耳にします。私も中学生の父ですが、生意気な口を利くようになったなあと感じ、厳しく叱ったりもします。でもここでふと、「彼女が生意気な口を利くのは、考えようによっては成長なのかもしれない」と思うようになりました。

もちろん私は仏様ではないので、いつも笑顔で大目に見てというわけにはいきませんが、**中学生がこうした行動をとるのは、「自分」というものを意識し始め、「親が言った」ことイコール「すべて正しい」とは思えなくなっていたり、「自分」の行動を「誰かから指示されることが嫌だ」と感じたりするようになってきているからです。**

と言っても、さっき自分が「絶対許せない」「おかしい」と言っていたようなことを自分もしていたり、「**お母さんは約束を守ってない!**」といいながら自分がした約束は簡単に破ったり**というふうに、感じ方と行動が合っていないために家族の中で衝突することがあるのです。**

親(あるいは君たちの周りの大人)は、中学生を終えて君たちに接しています。自分の失敗や成功をもとに、やりたかったこと、できたことやできなかったこと、こうしたいと思っていたことを君たちに求めます。中学生には面倒くさく見えたとしても、大人の目からは目の前に空いた穴に落ちようとしている子に対して、「ああしろ」

「こうしろ」というのは当然のことなのです。

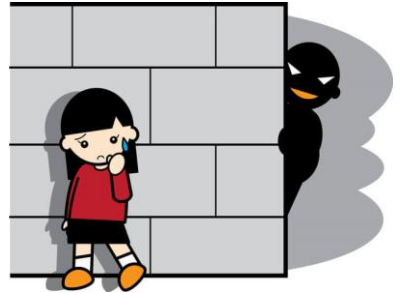
「わかっちゃいるけど・・・」行動できない自分(中学生)が、「感情」ではなく「見通し」をもって行動できるようになること、「正しいことをいってるのにいうことを聞かない」中学生を「**そもそもそういうもの**」と考えた上で**大人が接**ことができると、少し互いの言葉が通じるようになるのかもしれませんが。

私も父としてのイライラを少し鎮めて、接してみようと思っています。



不審者・痴漢の情報が入っています。

中巨摩生徒指導部会での情報交換から、現在イオン周辺で続けざまに三件、痴漢の被害が報告されています。被害は女子中高生のように警察も巡回しているようですが、まだ検挙には至っていません。痴漢や不審者の事案は、それだけに終わらず、「時」「状況」「場所」がそろると、もっと大きな事件に発展してしまう可能性があります。暗くなるのがとても早くなっています。**下校時に立ち話や寄り道をしない。イオンなどに生徒のみで行かない等のルールを守ってほしいと思います。**



写真の投稿について

前回もデジタルタトゥーの件を書きましたが、県内の中学からInstagram、ティックトックなどに、同級生の画像を無断でアップロードし、さらにその画像が加工されていたこともあり、それを見た生徒が暴力を振るって事件になるといったことも報告されました。暴力事件は当然「傷害罪」「暴行罪」となりますが、原因を作った生徒も名誉棄損罪・個人情報保護法違反として十分処罰対象になります。繰り返しになりますが、一度インターネットに上げたら「冗談」や「そんなつもりでは」は通用しません。忘れないでください。



生徒の送り迎えについて、保護者の皆さまへ

保護者の皆さまへのお願いです。様々な理由で本校へ生徒の送迎をされる方がいらっしゃいますが、本校へ自動車ですりゃる際は、西門より校地内に車を入れて、車を停車されてから生徒の乗り降りをしていただけますようお願いいたします。

朝は西門が開いていますので、(閉じていてもカギは開いています)そのまま**校地内フル近くまで入っていただき、そこで生徒を下ろすようにしてください。**道路や校門付近で車を止められている方がいるようですが、**校内に入れない、他の車の通行ができないなどの御指摘を近隣からいただいています。**安全とスムーズな通行のため、ぜひ守っていただけるようお願いいたします。

秋の交通安全

22日から秋の街頭指導が始まります。PTA 当番の方が、街頭で交通当番をしてくださいます。安全に気を付けた登下校はもちろんのこと、早朝から街頭で指導やあいさつをしてくださる保護者、地域の方に、さわやかなあいさつで返したいですね。